



平成30年 関東ジュニアゴルフ選手権男子決勝競技  
組み合わせおよびスタート時間表  
(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

7月25日(水)

於:紫カントリークラブ すみれコース

参加者数 15歳~17歳の部 96名

12歳~14歳の部 63名

1番よりスタート

10番よりスタート

組	時間	氏名	学校名/学年
1	7:30	佐野 健太	加藤学園暁秀中3
		柿澤 琢真	さいたま市立岸中1
		池 由哉	白根北中1
		岩井 巧	富岡西中2
2	7:39	神田 悠貴	浜松日体中2
		康 翔亮	日大豊山中3
		伊藤 颯汰	青葉台中2
		中野 麟太郎	明大中野中3
3	7:48	篠原 雷登	国分寺第二中3
		高橋 幸生	朝霞市立第五中3
		上村 侑輝	立教池袋中3
		平山 幸作	早稲田実業中2
4	7:57	相原 涼汰	行田中2
		吉田 凜世	雀宮中3
		星野 豪汰	立教池袋中3
		羽部 大輝	前原中1
5	8:06	本 大志	末吉中1
		昌山 大暉	立教池袋中3
		堀 太陽	勝田第一中3
		清水 拳斗	東浦和中1
6	8:15	澤田 竜成	第三亀戸中1
		五味田 真大	姿川中3
		金指 統哉	富士中2
		玄飼 陽	滑川中1
7	8:24	小島 圭翔	土浦第一中3
		野久尾 彰人	桐朋中3
		杉原 康太	大田原中3
		志村 由羅	霞ヶ関中1
8	8:33	佐藤 友樹	塚越中2
		小屋 将一朗	共愛学園中3
		吉沢 己咲	北中2
		井出 太陽	川上中2
9	8:42	大友 陽介	早稲田実業高2
		鈴木 聡馬	千葉黎明高1
		栗原 悠宇	埼玉栄高2
		太田 誠人	松商学園高3
10	8:51	内田 航貴	法政二高1
		川崎 智洋	湘南工大附属高2
		渋谷 晃太郎	代々木高3
		井坪 佑介	埼玉栄高3

組	時間	氏名	学校名/学年
11	9:00	中嶋 翔生	埼玉栄高1
		大栗 平	作新学院高2
		鈴木 洸大	明秀学園日立高2
		小林 拳史郎	西武台千葉高1
12	9:09	飯塚 健太郎	日大三島高3
		仲宗根 寛瑛	神奈川総合高1
		本間 一太	埼玉栄高2
		出水田 裕輝	杉並学院高2
13	9:18	鈴木 隆太	埼玉栄高1
		山本 力輝	代々木高2
		勝俣 翔	拓大紅陵高2
		佐久間 怜央	埼玉平成高3
14	9:27	三好 康太	法政二高3
		風岡 衣杏	甲府南高2
		山田 健悟	堀越高1
		東城 幸翼	開志国際高1
15	9:36	佐々木 愁也	拓大紅陵高3
		伊東 流星	日大三島高3
		石谷 竜月希	西武台千葉高1
		小出 瞬輝	佐久長聖高2
16	9:45	清水 大翔	開志国際高1
		前田 光史朗	作新学院高3
		寺島 諒	沼津東高1
		新垣 厚樹	浜松日体高1
17	9:54	新村 駿	佐久長聖高3
		山田 真輝	埼玉栄高2
		赤塚 将成	麗澤高1
		林 宗史	富士森高1
18	10:03	梅津 慶士	拓大紅陵高3
		家村 真平	埼玉栄高3
		佐藤 老洸	桐光学園高3
		塚原 悠斗	佐野日大高1
19	10:12	奥山 大地	杉並学院高3
		藤澤 諒	佐野日大高1
		白井 陸	佐久長聖高3
		細田 響生	湘南工大附属高2
20	10:21	竹入 颯真	飛龍高2
		倉持 翔	鹿島学園高3
		西片 太一	日体大荏原高3
		黒木 健太	杉並学院高2

組	時間	氏名	学校名/学年
21	7:30	熊谷 拓海	真砂中3
		吉津谷 彩人	雀宮中3
		丸山 泰輝	吉原第一中3
22	7:39	大野 倅	旭中3
		向後 太賀	旭第二中3
		竹原 佳吾	森村学園中3
		矢野 敬大朗	元総社中2
23	7:48	斉藤 隼人	彦成中2
		東 亜藍	大幡中2
		関根 東馬	大洗第一中2
		長谷 政真	金町中3
24	7:57	隅内 雅人	水戸第二中2
		石川 巧	東中3
		小林 翔音	東金町中1
		齋藤 光	溯江中3
25	8:06	戸崎 拓海	日大第一中3
		岡野 正輝	富士見中3
		坂田 一真	葛城中3
		宮下 優輝	埼玉栄中3
26	8:15	末広 大地	中条中2
		楠 大峻	聖学院中3
		難波 大翔	浜松日体中3
		熊谷 地陽	広陵中2
27	8:24	清水 蔵之介	八坂中1
		阿出川 宗哉	立教池袋中2
		泊 隆太	高崎南八幡中2
		中村 大聖	大道中3
28	8:33	平野 誠一	行田中2
		中島 爽	大鳥中3
		小松 潤	糀谷中2
		花村 秀太	諏訪南中1
29	8:42	松岡 正士	代々木高2
		佐藤 飛鳥	埼玉栄高3
		梅内 秀太郎	立教池袋高2
		菅野 義稀	拓大紅陵高1
30	8:51	中村 勇貴	拓大紅陵高2
		櫻井 新樹	山梨学院高2
		豊田 龍生	作新学院高3
		細川 和広	埼玉栄高3

組	時間	氏名	学校名/学年
31	9:00	森山 友貴	日本ウェルネス高2
		千羽 祐介	静清高3
		鳥居 泰雅	霞ヶ浦高2
		野崎 晃聖	桐蔭学園高2
32	9:09	村尾 優一	埼玉栄高2
		鈴木 晃祐	西武台千葉高3
		岡部 祐太	静岡北高3
		田中 雄貴	目黒学院高1
33	9:18	篠崎 勇真	埼玉平成高3
		石崎 景士	鹿島学園高3
		相原 諒哉	代々木高3
		小室 敬偉	早稲田実業高1
34	9:27	長野 京介	共愛学園高3
		岡田 圭太	IMGアカデミー高2
		安保 勇希	慶應高3
		椎名 優介	代々木高2
35	9:36	中島 啓太	代々木高3
		城 尚輝	早稲田実業高2
		芳崎 陽紀	法政二高1
		加治屋 龍之介	堀越高2
36	9:45	宮林 雄規	日体大荏原高3
		建守 千都	糸魚川高2
		進藤 颯太	佐野日大高2
		石森 健太郎	埼玉栄高2
37	9:54	河内 勝行	千葉大宮高3
		美和 恭平	明大中野八王子高3
		杉田 龍英	佐野日大高3
		和田 歩	杉並学院高2
38	10:03	上原 挑夢	共愛学園高1
		熊谷 宇晴	埼玉栄高2
		小林 龍生	千葉学芸高2
		岩崎 裕斗	佐久長聖高2
39	10:12	金 勁旻	千葉大宮高3
		市川 輝	日本ウェルネス高2
		織井 昭汰	佐久長聖高3
		松本 優人	埼玉栄高2
40	10:21	伊藤 敬星	代々木高2
		鈴木 朝登	埼玉栄高3
		高梨 涼介	鹿島学園高3
		高橋 夢人	開志国際高2

競技委員長 内藤 正幸

# 平成 30 年関東ジュニアゴルフ選手権決勝競技 男子 15 歳～17 歳の部、男子 12 歳～14 歳の部

開催日 : 7 月 25 日(水)26 日(木)27 日(金)

開催コース : 紫カントリークラブ すみれコース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)  
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)  
ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)  
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。  
16 番ホール右側の神社は、プレー禁止の修理地とする。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
  - (a) 排水溝
  - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
  - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
  - (d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーンの前後のものを含む)
5. バンカー内の石  
付属規則 I(A)3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。
6. コースと不可分の部分  
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
7. 地面にくい込んでいる球の救済  
付属規則 I(A)3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。
8. ホールとホール間の白杭  
白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
9. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること  
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。  
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。  
注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
10. 規則 6-6d 例外の修正  
どのホールであっても、プレーヤーがスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに 1 打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とはならない。このような状況では、そのプレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	430	386	421	546	390	178	481	200	355	3387
Par	4	4	4	5	4	3	4	3	4	35
10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
423	191	494	416	460	181	433	419	542	3559	6946
4	3	4	4	4	3	4	4	5	35	70

## 競技の条件

### 1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

### 2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

### 3. 使用クラブの規格

(a)『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

(b)溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)を適用する(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 198 ページ参照、2016-2017 ゴルフ規則裁定集 79 ページ参照)。

### 4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

### 5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

### 6. プレーの中断と再開

(1)通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3)プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 :1 回の長いサイレン

プレーの中断 :連続する 3 回の短いサイレン(繰り返し)

プレーの再開 :2 回の短いサイレン(繰り返し)

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

### 7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

### 8. 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。

### 9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

### 10. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)

スコアリングエリア方式を採用する。

### 11. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

## 注意事項

- 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
- 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。  
※使用クラブは、アイアンのみとする。
- アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用すること(1 人 5 個まで)。

## 平成 30 年 関東ジュニアゴルフ選手権男子決勝競技 注意事項

(紫カントリークラブ すみれコース)

### 指定練習日、競技日とも下記注意事項を厳守すること

※悪天候による中止等、競技に関する情報は(一社)関東ゴルフ連盟(KGA)ホームページに掲載します。

- (1) **指定練習日から猛暑でのプレーが4日間続きます。熱中症対策等、健康管理には充分注意してください。**体調が悪くなった場合は無理をせず早めに申し出てください。
- (2) 欠場の連絡  
KGA 事務局(03-6278-0005)または、紫カントリークラブすみれコース(04-7124-1166)に連絡すること。  
無断欠場は厳重に処分します。
- (3) 競技参加料  
5,400 円(税込)。第 1 ラウンド終了後、プレー代と合わせてフロントで支払うこと。
- (4) 第 3 ラウンド進出者数、日本ジュニア進出者数  
KGA ホームページおよび会場の掲示で発表する。  
第 3 ラウンドは 18 ホールを続けてプレーすること。軽食等の準備はありません。各自で準備してください。
- (5) プレーオフ  
第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
- (6) エチケット、マナーを守り、学生らしい態度で行動すること。
- (7) 服装等の規定
  - ・ ゴルフ場への入退場時は、制服またはブレザーを着用すること。
  - ・ メタルスパイクの使用は禁止とする。
  - ・ クラブハウス内へのキャディーバッグの持ち込みは厳禁です。キャディーバッグはクラブハウス入場前にクラブハウス外周を回ってキャディーバッグ置き場に置き、その後、クラブハウス正面に戻って入場すること。退場時も、同様の手順でキャディーバッグを持ち帰ること。
  - ・ ゴルフシューズを履いたまま入退場しないこと。
  - ・ えり付きのシャツ(ハイネックシャツは禁止)を着用し、シャツのすそは外に出さないこと。
  - ・ 半ズボンを着用する場合は、くるぶしが隠れるソックスを着用すること。
  - ・ カーゴパンツの着用は禁止とする。
  - ・ コース内では帽子を必ず着用すること。クラブハウス内では脱帽すること。
- (8) 指定練習日
  - ・ 7 月 24 日(火)  
申し込みは必要ありません(全員参加)。欠場する場合のみ KGA 事務局に連絡すること。ただし、指定練習日当日の連絡は紫カントリークラブすみれコースにすること。
  - ・ プレー形式は、共用のキャディーとなります。また、1 ラウンド限定です。
  - ・ 組み合わせは KGA ホームページに掲載します。
  - ・ 選手のみとします。選手以外のプレーヤーの同伴はできません。
  - ・ 複数球プレー(練習球のプレー)は厳重に処分します。絶対にしないこと。

(9) 練習施設 (別紙「競技の条件」下の注意事項参照)

- ・ ホールアウト後は、最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができます。
- ・ 練習パッティンググリーンでは、長時間同じ場所からの練習や、練習パッティンググリーン上での会話は慎むこと。
- ・ 第 3 ラウンドは、第 3 ラウンド進出者のみ利用することができます。

(10) クラブバス

平常通り運行します。詳細は紫カントリークラブのホームページで確認してください。

(11) 【重要】ゴルフ場利用税非課税措置の手続き

- ・ 受付時に指定の用紙に必要事項を記入すること。
- ・ 学生証の提示は必要ないが必ず携帯していること。

(12) オープン時間

指定練習日 : クラブハウス、レストラン、練習場とも 6:30

第 1、第 2R :                                 "                                 6:00

第 3R         :                                 "                                 6:30

(13) 表彰式

第 3 ラウンド終了後に行います。第 3 ラウンド出場者は必ず出席すること。

表彰式終了後、対象者に **日本ジュニアゴルフ選手権の申込書を配布**します。

(14) その他

- ・ プレー代概算(競技日、指定練習日): 11,000 円(4 バッグ、食事別)  
精算は各行行うこと(学校等への請求書扱いはできません)。ロッカーは毎日変わります。
- ・ **食べ物を持ち込んだ場合は必ず指定場所(2F レストラン奥)で食べる**こと。
- ・ 浴室はシャワーのみ利用できます。
- ・ クーラーボックスを持ち込む場合は、必ず指定場所(運転手控室前)に置くこと。
- ・ 携帯電話のコース内持ち込みは禁止とします。携帯電話の使用は駐車場のみとします。
- ・ 宅配便は利用できません。
- ・ キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
- ・ 欠場者が出た場合、組み合わせおよびスタート時間を変更することがあります。
- ・ 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して NEW J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
- ・ J アラート(全国瞬時警報システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(競技の条件 6 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。
- ・ ルール等で疑問が生じたときは、すみやかに競技委員に報告すること。事後のクレームは一切認めない。

## 《ギャラリーの皆様へお願い》

- ◆ 指定練習日から**猛暑でのプレーが4日間続きます。ジュニアの体調管理には充分ご注意ください。**
- ◆ 服装や携帯電話など、選手と同様に注意事項をお守り頂き、競技委員や現場スタッフの指示にしたがってください。お守りいただけない場合はご退場いただく場合があります。
- ◆ 各日フロント前のギャラリー受付で署名してリボンを受け取り、見える箇所に付けてください。  
リボンの色は毎日変わります。
- ◆ コース内入場は、1番 10番 17番ティーインググラウンド周辺および9番 12番 18番グリーン周辺のみとします。
- ◆ 食事は、2Fレストラン右奥の運転手食堂で取ることができます。
- ◆ カメラ等撮影器具の持ち込み、撮影は禁止します。また、いかなる場所でも飛んできたボールには触れないでください。
- ◆ 携帯電話の使用はご遠慮ください。
- ◆ 競技中の選手との接触はご遠慮ください(アドバイスと捉えられる可能性があります)。
- ◆ 事故、ケガに対しては責任を負いません。